



【第5回最優秀賞】東京都板橋区立成増小学校4年生(受賞当時) 吉本 志さんの作品

作文／
絵・写真
だいぼしゅう
大募集！

7月の第4日曜日は
親子の日
present to the future

第6回 親子の日 きずな 絆 (KIZUNA) コンクール

【作文部門】【絵・写真部門】

「日常で感じた親子・家族の絆！」をテーマにした作品を大募集！

しめきり 2018年9月14日(金)必着

【最優秀賞(6名)】

東京ディズニーリゾートを含む
2泊3日の東京親子旅行ご招待
(両部門あわせて6組12名)

【優秀賞(30名)】 図書カード3000円分

審査結果は、
LINE@にて
10月中に発表いたします！
その他、お得な情報も
発信していきますので、
是非ご登録ください！



主催：一般社団法人 DAC未来サポート文化事業団
後援：DACグループ／東京都教育委員会／台東区教育委員会／
中央区教育委員会／仁木町／仁木町教育委員会／余市町教育委員会／
京都市教育委員会／佐野市教育委員会／町田市教育委員会／
小金井市教育委員会／八王子市教育委員会／千葉市教育委員会／
岐阜市教育委員会／東広島市

※ご不明な点がある場合は、info@miraisupport.or.jp までメールにてお問い合わせください。
(土・日・祝は事務局がお休みのため、ご返信が遅くなる場合がございます。予めご了承ください)

写真家ブルース・オズボーンによる
写真ワークショップを8月開催予定!!
詳細が決定次第、
LINE@&ホームページにて告知!
<https://miraisupport.or.jp/>



第6回 親子の日 絆(KIZUNA)コンクール 応募用紙

作品タイトル			
応募者氏名 (ふりがな)		性別 男・女	年齢 歳
学校名 (ふりがな) 都・道 府・県		国・私立 区・市・町立	中学校 小学校 年(学年)
住所 〒		TEL.	
最優秀賞に選出された場合 (いずれかに○を付けてください) 親子旅行を ・希望する / ・希望しない ※2018年12月26日(水)～28日(金)実施予定			
何をご覧になり本コンクールに応募されましたか? (いずれかに○を付けてください) ①ホームページ ②チラシ ③ポスター ④SNS ⑤知人から聞いた ⑥学校の先生から聞いた ⑦広告(具体的に:) ⑧その他(具体的に:)			

*応募時、1作品につき応募用紙1部を同封願います(コピーして使用可) ※添付漏れは応募無効
*本募集要項は当団体のホームページからもダウンロードできます <https://miraisupport.or.jp/project/kizuna2018.html>

(キトリ)

『生まれて初めて出会う「親」と「子」の関係を見つめ、家族、地域、社会、そして自然をも含む全ての環境に敬意をはらい、平和を願う』—
その思いを込めて、写真家であるブルース・オズボーンは2003年に「親子の日」を提唱し、7月第4日曜日を「親子の日」としています。当団体ではその考えに賛同し、子どもたちが「親子」や「家族」との絆について改めて考え、作品に表現する「親子の日 絆(KIZUNA)コンクール」を2013年から毎年開催しています。

テーマ

日常で感じた親子・家族の絆!

おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、きょうだい、いとこ、ペット…家族と過ごす日常の中で感じた「絆」について考えてみよう。

応募要項

- 一人につき複数作品提出可
(1作品につき応募用紙1部必要) ※コピー可
- 未発表のものに限る

作文部門 ※題名・学校名・学年・名前を必ず明記

- ・応募者本人が書いた作文
- ・400字詰め原稿用紙に日本語で3枚～5枚に書かれたもの
- ・作品は右肩をホチキス留めの上、提出

絵・写真部門 ※裏面に題名・学校名・学年・名前を必ず明記

〈絵／選択〉

- ・応募者本人が描いたもの
- ・8切判(271mm×391mm相当 縦長・横長不問)に描かれたもの
- ・紙質不問(画用紙が望ましい)
- ・筆記具不問(絵の具、クレヨン、色鉛筆、鉛筆など)

〈写真／選択〉

- ・応募者本人が撮影したもの
- ・8切判にプリントしたものを提出。

※被写体が人物の場合、主催／後援側は肖像権侵害等の責任は一切負いません。

※応募者の責任において、本人(被写体)の承諾を得たうえで応募ください。

応募資格

小学校1～6年生

中学校1～3年生

※小学校低学年(1～3年)、高学年(4～6年)、
中学校(1～3年)に分けて審査します。

審査員

ブルース・オズボーン
(親子の日オリジネーター／写真家)

井上 佳子
(株式会社オゾン代表取締役)

石川 和則
(DAC未来サポート文化事業団 代表理事／ DACグループ代表)

太田 みどり
(エイジフリーキャリア研究所 代表)

森 健
(元電通ヨーロッパ社長／元電通執行役員)

吉田 和夫
(教育デザイン研究所 代表理事・所長／
玉川大学教師教育リサーチセンター客員教授)

本目 さよ
(台東区議会議員)

その他

①応募作品は、返却いたしません。②審査結果は、DAC未来サポート文化事業団LINE@ (表面QRコードより友だち追加いただけます) 内で10月中に発表します。加えて、入賞者の所属校に2018年10月以降に通知します。また、入賞者の氏名、学校名、学年並びに入賞作品の一部については、DAC未来サポート文化事業団ホームページや資料、各後援団体ホームページ等に記載するとともに、報道機関等への情報提供を予定しています。

作品の送付先

〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 15F
DAC未来サポート文化事業団 親子の日「絆(KIZUNA)コンクール」係
(※絵、写真は、折らずにお送りください)

問い合わせ先

DAC未来サポート文化事業団 親子の日「絆(KIZUNA)コンクール」窓口
TEL:03-6860-3951(平日9:00～17:30) E-mail:info@miraisupport.or.jp

個人情報の取り扱いについて

- 応募者の個人情報は、主催：一般社団法人 DAC未来サポート文化事業団の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護に努めます。
- 応募者の個人情報は、応募に関する結果連絡、賞品の発送等、本コンクール実施に係る利用の他、最優秀者の旅行実施時の関係諸団体(DACグループ、各後援団体)および、旅行保険加入時の情報共有の目的、DAC未来サポート文化事業団が主催する他イベントのご案内にのみ利用させていただきます。
- 上記以外の理由で個人情報の利用を行う場合には、事前に本人の承諾を得ることとします。

肖像権の取り扱いについて

- 応募者(特に入賞者)の肖像権(送付の写真、副賞旅行時・表彰式での写真)や応募作品の著作権は、DAC未来サポート文化事業団に帰属するものとし、主催・後援団体のホームページ・SNS・パンフレット・社内研修資料・掲示物・その他関係広報誌などに使用されることに同意の上、ご応募をお願いいたします。